

長尾クリニック院長 長尾和宏さん



誰もが穏やかな  
最期を迎えられるよう、  
人を診る医者でありたい。

＼元気な時から人生の最期を考える／

## 穏やかな最期を迎えるための地域の条件

共催 新発田市 新発田地域在宅医療・介護連携推進センター かえつ在宅医療推進センター  
後援 新発田北蒲原医師会

参加費  
無料

8月10日(金)14:00～16:00

会場:生涯学習センター講堂 新発田市中心5丁目8番47号

申込締切:平成30年8月6日(月)

自分自身の人生、どのように老いて、どこで最期を迎えるかに関しては、人それぞれ考え方や希望は違います。しかし、住み慣れた場所や安心して介護・医療ケアが受けられる場所で、最期の時を迎えたいと考える人が多いのではないのでしょうか？

今回、癌や認知症など1,000人を看取った長尾和宏医師を新発田市にお迎えし、いざ自分の死に直面した時、大切な家族や周囲の人が困らないように、そして何より自分自身が後悔しないように、元気な時から「素晴らしい人生の最期の迎え方」と「これからの地域づくり」について一緒に考えましょう。

この事業は中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」の助成を受け実施しています

問い合わせ  
申し込み

### 新発田市社会福祉協議会

新発田市本町4丁目16番83号 新発田市ボランティアセンター内  
TEL 0254-23-1000 FAX 0254-26-3300

社会福祉協議会



赤い羽根  
福祉基金



## 《プログラム》

時間	内容
14:00	開会
14:00~14:05	挨拶
14:05~15:10	講演 「穏やかな最期を迎えるための地域の条件」 【講師】長尾クリニック院長 長尾和宏 氏
15:10~15:20	休憩
15:20~16:00	トークセッション 「元気な時から人生の最期を考えるための心得」 【話し手】長尾クリニック院長 長尾和宏 氏 【聞き手】立正大学 専任講師 川本健太郎 氏
16:00	閉会

## 《プロフィール》

長尾 和宏  
(ながお かずひろ)  
長尾クリニック 院長  
日本尊厳死協会 副理事長

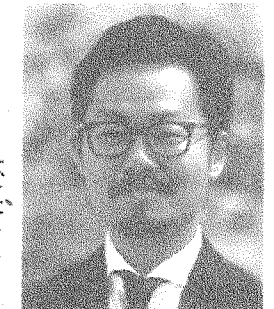


東京医科大学卒業後、大阪大学病院内科勤務を経て、尼崎市に在宅医療の長尾クリニックを開業。東京医科大学 客員教授。

「平穏死 10 の条件」「家族よ、ボケと闘うな！」「長尾和宏の死の授業」など多数の著書の出版をはじめ、年間約 70 回の全国講演を通じて、「医療とは、介護とは、人間とは」をトピックに、リビング・ウィルの普及活動をしている。

## 《プロフィール》

川本 健太郎  
(かわもと けんたろう)  
立正大学社会福祉学部  
社会福祉学科 専任講師



既存の制度や実践では応じきれない福祉課題に、公私のセクターを超えて解決に向け協働していく社会起業をテーマに実践研究を進めている。

## 市民セミナー「穏やかな最期を迎えるための地域の条件」

### 《参加申込書》

必要事項をご記入のうえ、ご持参いただくかFAXでお送りください。

氏名		電話番号	
住所	(〒 - )		
備考	所属や職種など記載事項がありましたらご記入ください		

### 申込書 送付先

新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23 - 1000 FAX 26 - 3300  
〒957-0054 新発田市本町 4-16-83 新発田市ボランティアセンター内